

# 令和5年度 事業計画

## 1 第56回 全国小学校理科研究協議会研究大会・神奈川大会の開催

- (1) 期 日 令和5年11月16日(木)・17日(金)
- (2) 大会主題 『グローバル社会を生き抜く、心豊かな人間を育てる理科教育』
- (3) 研究主題 「自然に親しみ、共に 豊かな学びを創り続ける 子どもの育成」  
～問題を見だし、つなげ、理科を学ぶ意義を考える。令和時代の問題解決～
- (4) 内容・会場・講師等  
<11月16日(木)>

○・理事会・総会・研究全体会

会場：関東学院大学 横浜関内キャンパス テンネー記念ホール

\*指導講話 講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課  
教科調査官 有本 淳 先生

<11月17日(金)> ○公開授業 研究発表 研究協議 指導講話

会場校	指導講師
横浜市立井土ヶ谷小学校	横浜国立大学 教育学部 名誉教授 森本 信也 先生
横浜市立立野小学校	学校法人希望が丘学園 学園統括顧問 日置 光久 先生 福島大学教職大学院 准教授 鳴川 哲也 先生
川崎市立下沼部小学校	國學院大學 人間開発学部 教授 寺本 貴啓 先生

## 2 学習指導要領の趣旨を生かした教育課程の実施と実践的研究の推進

令和2年度から全面実施された新学習指導要領の趣旨を生かした具体的な学習指導や評価を提案するとともに、主体的に問題を解決するために必要な資質や能力を育成していく理科学習を展開するために、各地区相互の情報交換を進め、実践的研究を推進する。

## 3 情報交換の充実

各都道府県の理科教育の実践や実践研究に関する情報、資料等の交換を行い、全国小学校理科研究協議会の活動の振興に努める。

## 4 理科教育振興法の設備基準に基づく設備・備品の充実と教材研究

理科教育振興法の設備基準に基づいて、設備・備品の理解の徹底を図るとともに、学習指導要領に基づいた教材研究を進め、その整備・活用を推進する。また、日本理科教育振興協会等の関係団体と連携しながら予算確保のための陳情等を行う。

## 5 研究活動の支援

各都道府県並びに地域ブロックを単位とした研究活動の推進の支援に努めるとともに、全国小学校理科研究協議会としての研究の推進を図るために、指導講師の派遣等を行う。

## 6 理事会の開催

第1回の全国小学校理科研究協議会理事会を7月1日(土)に東京都で開催し、第2回理事会は11月16日(木)に神奈川県で開催する。また、各地区間の連携を進めるとともに、全国小学校理科研究協議会の常時活動並びに全国大会の充実・振興に努める。